

会 議 議 事 録 (抄)

会 議 名	2022 年度専門学校東京テクニカルカレッジ 第一回 Web 系教育課程編成委員会																																																
開 催 日 時	2022 年 7 月 22 日（金）15 時 40 分～17 時 00 分																																																
会 場	専門学校東京テクニカルカレッジ 505 教室																																																
参 加 者	<外部委員：2 名>（順不同・敬称略、役職は委員名簿参照） 中山 典隆（有限会社イプシロン／東京商工会議所中野支部） 杉山 司（桔梗 ICT パートナーズ株式会社） <内部委員：1 名> 川辺 伸司（ 専門学校東京テクニカルカレッジ Web 動画クリエイター科科长）																																																
	<系別分科会>（第二部） 1.議長挨拶 川辺より挨拶 2.前回(系別分科会)議事録の確認 3.意見交換 学科の近況報告、今後追うべき技術テーマについて意見交換を実施。																																																
討 議 内 容	■2022 年度在籍状況について 議長より学科の現況について、募集状況を中心に委員に報告した。 <table><tr><td></td><td>男</td><td>女</td><td>計</td></tr><tr><td>2年</td><td>10名</td><td>12名</td><td>22名</td></tr><tr><td>1年</td><td>10名</td><td>15名</td><td>25名</td></tr></table> ▶ <table><tr><td>内訳</td><td>高校</td><td>既卒</td><td>職有</td><td>留学生</td><td>計</td></tr><tr><td>2年</td><td>18名</td><td>1名</td><td>3名</td><td>0名</td><td>22名</td></tr><tr><td>1年</td><td>13名</td><td>2名</td><td>8名</td><td>2名</td><td>25名</td></tr></table> 既卒：浪人、大学卒業、中途者 職有：職務経験者 【川辺】 2022 年度入学者 前年より増。だが、高校からの進学者は減少。（18 名→13 名） 東京都専門人材育成訓練生(学び直し支援)を 8 名受け入れ確保した状況。 メインとなる高校生の募集について、学校全体のマイナストrendと同じ状況。 東京都専門人材育成訓練とは 就労経験者向けに2年間の学費を東京都が負担する学習支援制度。 選考に合格し入学した者は本学生と同じ扱いで2年間通学。（選考は書類&面接） 今年度は 8 名(当科が設定)に対して 40 名以上の応募があった。 同フロアで実施している東京都離職者訓練同様、Web コースは大人に人気。 ■就職活動状況について 議長より現在の2年生の就活状況について委員に報告。就職先の方向性についての意見を収集した。 <table><tr><td rowspan="4">内定</td><td rowspan="4">17名</td><td>Web制作企業</td><td>3名</td></tr><tr><td>ユーザー企業</td><td>1名</td></tr><tr><td>システム開発企業</td><td>2名</td></tr><tr><td>アウトソーシング企業</td><td>11名</td></tr><tr><td>未決定</td><td>2名</td><td colspan="2">東京都訓練生（年明け中途市場で勝負）</td></tr><tr><td>進学・進路検討中</td><td>3名</td><td colspan="2">別分野へ進学校検討中、準備不足（行動が伴わない）</td></tr></table> 【川辺】 アウトソーシング企業で内定を確保 多くの者が採用枠の多い、アウトソーシング企業で内定をとりつつ、本命の制作会社にトライ中。		男	女	計	2年	10名	12名	22名	1年	10名	15名	25名	内訳	高校	既卒	職有	留学生	計	2年	18名	1名	3名	0名	22名	1年	13名	2名	8名	2名	25名	内定	17名	Web制作企業	3名	ユーザー企業	1名	システム開発企業	2名	アウトソーシング企業	11名	未決定	2名	東京都訓練生（年明け中途市場で勝負）		進学・進路検討中	3名	別分野へ進学校検討中、準備不足（行動が伴わない）	
	男	女	計																																														
2年	10名	12名	22名																																														
1年	10名	15名	25名																																														
内訳	高校	既卒	職有	留学生	計																																												
2年	18名	1名	3名	0名	22名																																												
1年	13名	2名	8名	2名	25名																																												
内定	17名	Web制作企業	3名																																														
		ユーザー企業	1名																																														
		システム開発企業	2名																																														
		アウトソーシング企業	11名																																														
未決定	2名	東京都訓練生（年明け中途市場で勝負）																																															
進学・進路検討中	3名	別分野へ進学校検討中、準備不足（行動が伴わない）																																															

【杉山委員】
アウトソーシング企業は複数社？

【川辺】
1社です。製造業の大手企業を中心にエンジニア職、事務職の人材を育成して派遣する企業。規模が大きく、育成システムもしっかりしているので、社会人のスタートを切るには良い環境であると考えている。

【杉山委員】
その企業に Web 制作職の仕事はありますか？

【川辺】
ありません。エンジニア職はシステム開発の現場での補助作業が多いようです。
本当はコーディング職やアシスタントデザイナー職を派遣する同形態の企業があると良い。私が Web 制作企業にいた頃は結構あり、デザイナーのヘルプ要員調達で随分と助けられたのですが。

【杉山委員】
クリーク&リバー社とか、そうなのでは？

【川辺】
今も Web 制作者派遣をやっていると思いますが、新卒採用での応募が無い状況。

【川辺】
Web 制作企業を中心にエントリーさせていますが、以外な企業が動画人材採用を募集しているケースも出始めています。

八芳園
結婚式の八芳園が動画ビジネスを始め、新卒募集を開始。
コロナでウェディング市場が下火になる中、動画、DX をキーワードに新規事業を開始したとのこと。

当科の学生1名が内定をとりました。

陸上自衛隊 第 301 映像写真中隊
広報を目的とした写真、動画撮影の専門中隊。純粋に写真、動画制作に取り組める仕事です。
先日、市ヶ谷駐屯地に見学に行きました。現在、当科学生の見学会を調整中です。
このような求人に対する内定実績をなんとか作ってゆきたい。

現在学んでいる Web、動画の技術が生かせるフィールドが広がっているということ、実績をもって証明できる。

【杉山委員】
このような求人には是非トライして欲しい。
八芳園も自衛隊も、本業は Web 制作ではない。だからこそ、周囲から専門家として期待されモチベーション高く取り組むことができ、成長できる。
また、このような仕事では八芳園であればウェディングの世界が好き、自衛隊であればミリタリーの世界が好き、自衛隊の現場が好きにならなければいけない。持てる技術を好きなことに活かす。このような現場で是非、活躍して欲しい。

■学科活動トピックス 2022/1～

議長より前回の編成委員会以降の学科活動のトピックスを報告。

① Web デザイナー検定(主催:CG-ARTS)



2021 年度 受験者全員合格 100%達成、2 年連続 CG-ARTS 団体賞受賞。

② 専門学校生対象 SPRING&SUMMER 2022 Tシャツデザインコンテスト

3年連続優秀賞受賞。1,300作品を超える応募から25作品を選出されるコンテスト。ジーンズメイトで商品化され全国店頭・ネットで販売中です。



③ TV出演 出没!アド街ック天国 テレビ東京(2/29放送)

昨年実施したムーンロード秋祭りLIVE中継がきっかけとなり商店会&学生のコラボというテーマで多く取り上げられました。



④ ムーンロード商店会 看板デザイン

商店会より老朽化のため交換となった看板の新デザインの依頼を受け、学科内コンペを実施。商店会の方々にて選考。



デジタル分野の学科でも街に残る仕事がありました。

⑤ 学校CM制作 チバテレビ

高校野球県予選のダイジェスト番組のCM枠を広報室にて確保。15秒CMのコンテンツを制作しました。現在、放映中です。



ナレーション含めすべて学生による制作です。

■今後追うべき技術テーマについて

今後追うべき技術テーマについて、委員より意見を収集した。

【川辺】

毎年、学園祭、成果発表会などに向け、授業で扱っている制作基礎技術(Adobe 操作、コーディングなど)の枠を超えた課題にチャレンジしてきました。



デジタルアクアリウム デジタルスケッチタウン



ハロウィンパーティーBOO



バーチャルギャラリー

今年度はメタバース的なもの(XR を使った何か)にチャレンジしたいと考えています。実現可能性は未検討です。何かアイデア、ご意見いただければと思います。



XRスタジオ



ARコンテンツ



【川辺】

昨年もメタバースを意識しバーチャルギャラリーを立ち上げた。そこに AR の要素を入れることを検討したが、ソフトウェア(Adobe Aero)がスマホしか対応できておらず、断念した。今年は XR を取り入れる技術にチャレンジしたい。

【杉山委員】

メタバース的なものであれば、建築科とコラボレーションすれば何かできるのではないかな。

【川辺】

建築関連でやりたいと考えていたのは、ムーンロードが賑わっていた時代をメタバースで再現すること。

【杉山委員】

それは是非、やってほしい。

今の中野、サンプラザがなくなり再開発されてしまうので、メタバースとして残そうという声があがっている。

【川辺】

メタバースをキーワードに取り組んだ方が良い技術は？

【杉山委員】

Web 動画クリエイター科の領域から考えると
アバターの制作、キャラクターデザイン。

【中山委員】

Kinect のような動体認証を入力装置した技術は面白いかもしれない。

人間の動きに合わせてアバターが動くとか。

Web 動画クリエイター科は UI デザインがメイン領域なので、アバターのデザインやアバターの動きのギミックなどに注力するのが良い。

【杉山委員】

メタバース関連の企業の株価がどこも上昇している。

15 年後、リアルな商取引高をバーチャル世界の取引が追い抜くとも言われている。

Web3 の世界に一番近い領域に取り組んでいるのは Web 動画クリエイター科。

とにかく、関連技術の一つでも取り組んでいくことが必要。

【川辺】

応用技術に取り組んでいくのが、毎年夏休み明け以降の 3 期～5 期。次回の編成委員会で新しい技術を生かした成果を報告できるよう頑張ります。

以上

--	--